

幼稚園教諭二種免許状取得に関する科目（再掲）

〔表中の記号説明〕
 単位数欄 無印－講義科目〔 〕－演習科目
 ()－実験・実習・実技科目
 年次欄 ●●－通年の開講

教育職員免許法施行規則に定められた科目区分		本学授業科目						
		授業科目	要件単位数		1 年次		2 年次	
			必修	選択	前期	後期	前期	後期
規則第 66 条の 6 に定める科目		日本国憲法	2		○			
		体育講義	2		○			
		体育実技	(1)				○	
		英語コミュニケーション（a）	[1]		○			
		英語コミュニケーション（b）	[1]			○		
		情報 A	[2]		○			
領域及び保育内容の指導法に関する科目	領域に関する専門的事項	幼児と健康	2					○
		幼児と人間関係	2					○
		幼児と環境	2		○			
		幼児と言葉	2					○
		幼児と表現Ⅰ	2				○	
		幼児と表現Ⅱ	2				○	
	保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	保育内容の指導法（健康）	[1]			○		
		保育内容の指導法（人間関係）	[1]		○			
		保育内容の指導法（環境）	[1]			○		
		保育内容の指導法（言葉）	[1]		○			
		保育内容の指導法（表現Ⅰ）	[1]			○		
		保育内容の指導法（表現Ⅱ）	[1]			○		
		保育内容の指導法（表現Ⅲ）	[1]				○	
	大学が独自に設定する科目			「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「領域及び保育内容の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」について併せて 2 単位以上を修得				
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想							
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	教育原理（教育史及び社会的、制度的又は経営的事項を含む）	2		○			
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	教職原論	2		○			
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	2			○		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育	2			○		
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程論	2		○			
		教育課程論演習		[1]		○		
等に関する科目	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	教育の方法・技術	2				○	
	幼児理解の理論及び方法	幼児理解の理論・方法	2		○			
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談の理論・方法（カウンセリングを含む）	2				○	
科目に関する	教育実習	教育実習指導	[1]			○		
		教育実習	(4)				●	
	教職実践演習	保育・教職実践演習（幼稚園）	[2]				○	
計			51	1	免許状取得必要単位数 51 単位以上			

（注）幼稚園教諭二種免許状取得のためには、「基礎資格」として、短期大学士の学位取得（短期大学卒業）が要件となります。